

G ぎよさい だより

発行 長崎県漁業共済組合 〒850-0036 長崎市五島町2番27号 ☎ 095-822-1680
メール nagasaki@gyosai.or.jp



昊天宮の七福神（長崎県大村市）

謹賀新年（令和3年）

西暦2021年の本年は、干支の丑(うし)年にあたります。丑年は十二支の第2番目に数えられ、丑の月は12月(旧暦)、丑の刻は深夜2時を中心とする約2時間、丑の方角は北北東よりやや南の方角を表します。

また、西暦を12で割り5余る年が丑年となります。





新年のごあいさつ

長崎県漁業共済組合

組合長理事 高平真二

県下の漁協役職員はじめ漁業者の皆様、明けましておめでとうございます。

新春をお健やかに迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

「ぎょさい」事業の普及に対しまして、皆様方には格別のご協力をいただき厚くお礼申し上げますとともに、年々厳しさを増す漁業環境の中で、漁家経営の安定と発展に日夜努力されていることに対して、深く敬意を表します。

新型コロナウイルス感染症の拡大により、昨年4月には緊急事態宣言が発令する等、コロナ禍において、新しい生活様式や様々な活動の自粛などを余儀なくされ、皆様方においても大きな影響を与えているものと思われまます。

本県の水産業においては、水揚げ不振、魚価安等もあって厳しい状況にありさらには、昨年9月に発生した大型台風や異常赤潮により養殖魚が大量に死亡するなど被害が発生しており、あらためて自然災害に対する「ぎょさい」事業の重要性が再認識される年となりました。

ご案内のとおり「ぎょさい」は、こうした災害や不漁・魚価安に備える国の唯一の施策として、漁業経営安定の一助を担い、浜の再生産に寄与して参りましたが、これからの漁業環境を考えると漁業経営は厳しさが増すことが想定され「ぎょさい」に対する期待度は、一層高まってきていると実感いたしております。

こうした中、新たな全国運動として展開している「令和の備えも『ぎょさい』と『ぷらす』」に呼応して、加入目標額365億円を掲げ、加入拡大に努めております。

ぎょさい団体として、「ぎょさい」制度の本来の役割を果たすことはもとより、「積立ぷらす」を各浦浜の隅々まで浸透させ活用していただくため、行政および系統団体と連携のもと全力で取り組んで参る所存でございます。

今後とも、皆様のより一層のご支援ご協力をお願い申し上げますとともに、本年の航海安全と大漁を祈念し新年のご挨拶といたします。



新年のごあいさつ

全国漁業共済組合連合会
会長理事 宮原 淳一

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

新春にあたり、皆様の本年のご多幸を心よりご祈念申し上げます。

昨年を振り返りますと、年明けからの新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、新たな生活様式が求められるなど、これまでに経験したことがないような生活を送らなければならない一年となりました。水産業界においても水産物の急激な需要の減少、魚価の下落等、漁業経営はもちろん、水産業に関わる多くの方々や漁村地域に現在もなお多大な影響を及ぼしています。7月には「令和2年7月豪雨」が発生し、九州や中部地方を中心に河川の氾濫や土砂災害などの甚大な被害が起きました。さらに、環境異変等を主因とした不漁が恒常化しており、さんま、さけの外、各地の主要魚種でも不漁が相次ぐ厳しい一年となりました。

このようななか、令和2年度の「ぎょさい」と「積立ぷらす」の引受・支払実績はいずれも過去最高となった令和元年度を上回るペースで推移しており、漁業経営を守る「ぎょさい」と「積立ぷらす」が果たす重要な役割が改めて広く認識され、漁業者からの期待はかつてないほど高まっております。昨年4月から新たなスローガン「令和の備えも『ぎょさい』と『ぷらす』」を掲げて普及推進運動を展開しており、漁業者のセーフティネットとしての機能を発揮すべく、今年度の目標である共済金額7,392億円の達成に向けて引き続き普及推進に努めて参ります。

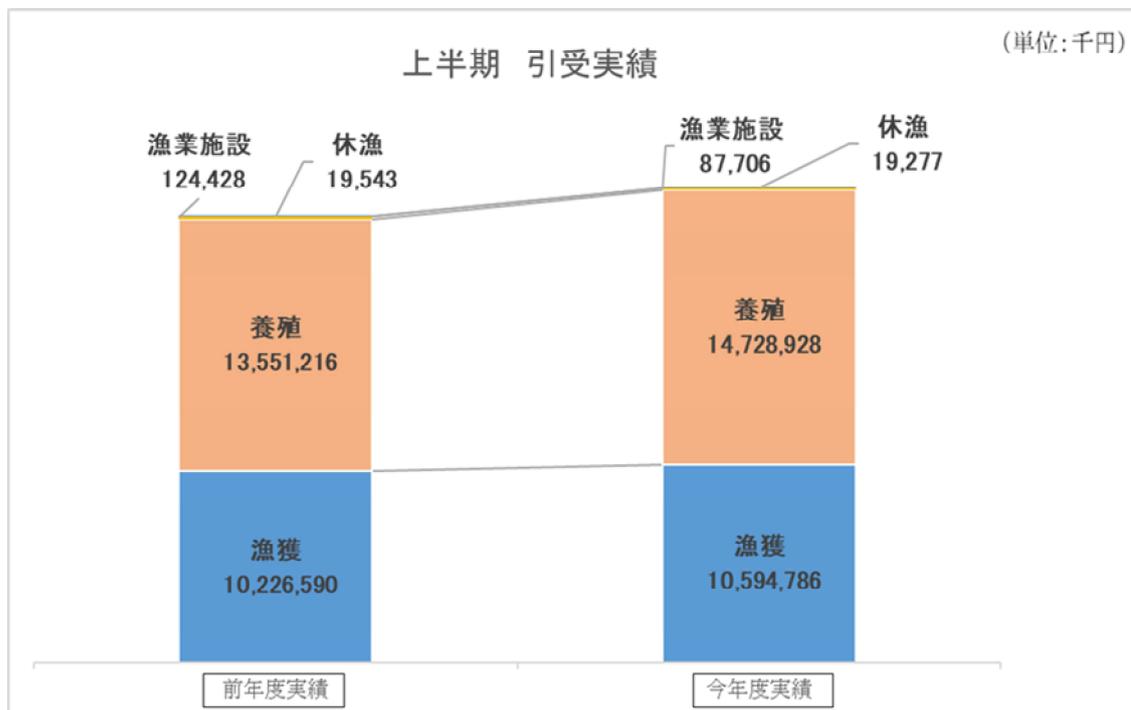
今年は延期となっていた東京オリンピック・パラリンピックが開催される予定です。新型コロナウイルス感染症の早期収束を願うとともに、一刻も早く平穏な日常を取り戻したいものです。また、甚大な被害をもたらした東日本大震災から今年で10年を迎えます。改正漁業法の施行を受けて、「漁業収入安定対策事業の機能強化と法制化」が引き続き検討される予定ですので、漁業共済団体として漁協系統・漁業者団体の皆様と緊密に連携し、今後とも漁業者の方々に自然災害対策・経営安定対策として「ぎょさい」と「積立ぷらす」を活用していただけるよう、より良い制度の実現に向けて取り組んで参ります。

最後になりますが、新型コロナウイルス感染症の脅威のなか、普及推進にご理解・ご協力頂いている漁業関係者の皆さまに厚く御礼申し上げます。新たな一年が災害のない豊漁・豊作となることを祈念するとともに、漁業経営を守る「ぎょさい」と「積立ぷらす」のより一層の浸透・定着に努めて参りますので、本年も皆様の変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



1. 上半期共済引受実績

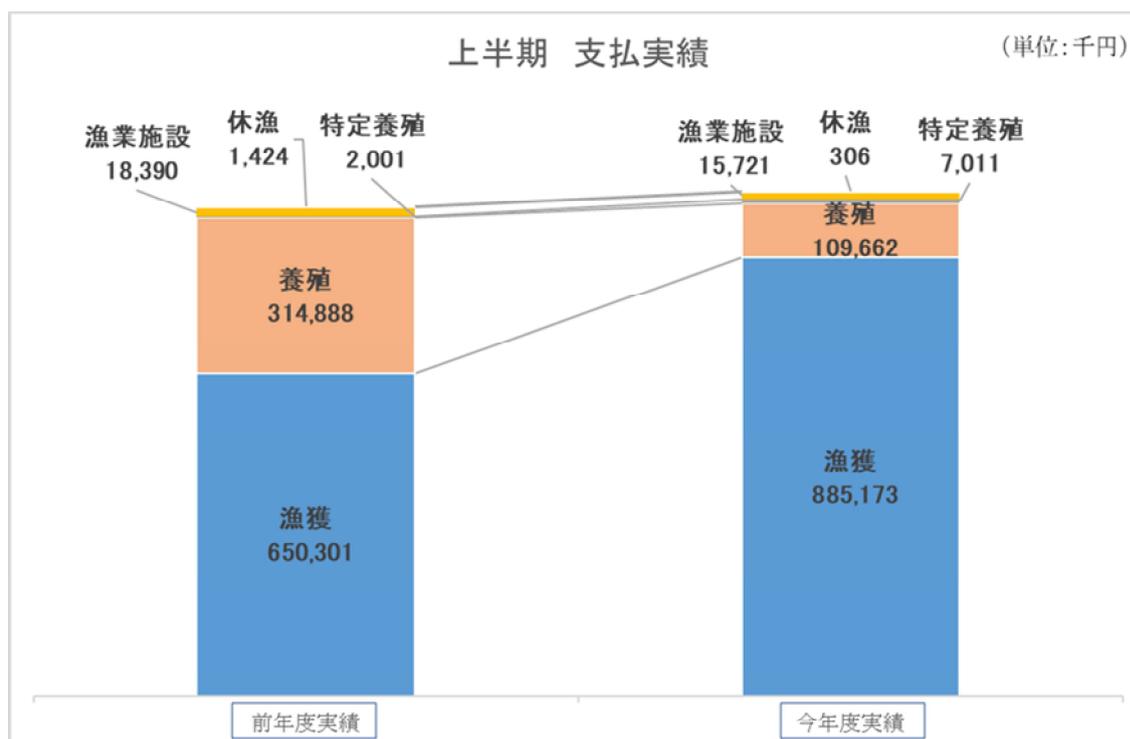
本年度の上半期引受実績は、254億3千万円となり、計画目標金額365億円に対して70%の達成率で、前年度実績に対して伸長率106%、15億8百万円の増加となった。



- (注) 1. 過年度契約の変更新分を除く。
 2. 千円単位の表示金額は、百円の位を四捨五入したものである。

2. 上半期支払共済金実績

本年度の上半期支払共済金は総額で、10億1千7百万円となり、漁獲共済で670件の8億8千5百万円、養殖共済で41件の1億9百万円、漁業施設共済で4件の1千5百万円で、これを前年度上半期実績と比較すると、合計で3千万円の支払増加となった。



- (注) 千円単位の表示金額は、百円の位を四捨五入したものである。

3. 上半期積立ぷらす（漁業収入安定対策事業）の実績

1. 加入実績 493件 16億4千万円

区分	件数	漁業者積立額
漁獲	300	108,549
養殖	193	55,975
合計	493	164,524

(単位：万円)

2. 払戻実績 732件 31億6千万円

区分	件数	積立払戻金	国庫補てん金	払戻補てん金
漁獲	683	72,261	216,783	289,044
養殖	42	6,653	19,979	26,632
特定養殖	7	188	564	752
合計	732	79,102	237,326	316,428

(単位：万円)

●大雪

長崎県では R3.1/8（金）～1/9（土）にかけて大雪となりました。特に 1/9（土）は長崎市で 13センチの積雪を記録し、バスや電車等の交通機関が朝から運休になる等大きな影響がでました。雪になると公共交通機関が麻痺したり、食糧等の物資輸送が滞ったりと慣れないことが多く起こります。天気予報等により事前に情報を収集し、備えをおこなうことの大切さを感じました。



～編集後記～

昨年の年明けは、オリンピックの話で持ちきりだったような記憶がありますが、まさかオリンピックが延期になり、このような状況になるとはだれが予想できたでしょうか。今やTVではどのチャンネルをつけてもコロナ報道ばかりで、嫌気がさしているのは私だけではないと思います。こういった異常な状況が続くと、本当に以前のような生活がもどってくるのだろうか不安になることもあります。薬ができて単なる風邪と同じになるような日がいずれは来ると思います。我慢を強いられることが多くありますが、来るべきその日まで「臥薪嘗胆」の気持ちで過ごしましょう。(や)



令和の備えも

ふぎよさいと
ぷらすい



ぎよさい普及推進全国運動

令和2年4月～令和5年3月

